

宮城県内の穀類の放射能測定結果について

宮城県内で採取した穀類について、下記のとおり放射能測定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

なお、今回の結果をもって、平成30年産麦類の放射性物質検査は全て終了し、県内で生産された全ての麦類は通常どおり出荷、販売等が可能となりました。

1 測定年月日

平成30年8月13日

2 測定品目

麦類（小麦）

3 測定機関

分析機関 一般財団法人 東京顕微鏡院

分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

4 測定結果

麦類1点の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、**以下のとおり販売が可能**となります。

【今回販売等が可能となった地域（圏域）及び品目】

圏域	該当する市町村	種別	
気仙沼圏	気仙沼市, 南三陸町	麦類	小麦

<基準値 100Bq/kg>

種別	検査計画	検査点数	基準値以下				基準値超過
			不検出	不検出～ 50Bq/kg 以下	50Bq/kg 超～ 100Bq/kg 以下	計	100Bq/kg 超過
麦類	六条大麦	5	0(5)	0	0	0(5)	0
	二条大麦	2	0(2)	0	0	0(2)	0
	小麦	6	1(6)	1(6)	0	1(6)	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は検査点数の累計値。

<検査結果の詳細>

(単位:Bq/kg)

種 別		採取場所	検体分析 年月日	放射性セシウム	
				測定値	食品衛生法の規定に基づく 放射性物質の基準値
麦類	小麦	南三陸町	8月13日	不検出	100

※ 不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※ 本測定における検出限界値は、5.2 Bq/kg。